

※家庭数配布です

笑顔かがやく練三の子

みんなで育てる練三の子

練三だより



No. 506 練馬区立練馬第三小学校
平成 29 年 11 月 1 日発行 校長 中村 直人
11 月号 練馬区貫井 1-36-15
TEL : 3970-5641

教育目標 あたかな心をもつ すすんで学ぶ さいごまでやりぬく つよいかからだをつくる

子供が作品と対話するとき

校長 中村 直人

目を奪われるほど美しい紅葉の中でかしわ学級の軽井沢宿泊学習が大きな成果を得て無事に終わりました。暦は11月、秋本番です。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋など、過ごしやすい秋には様々な言い方があります。芸術の秋でもありますね。図工室や家庭科室をのぞくと、夢中になって作品を作る子供たちがたくさんいます。しばらく様子を見てみると、じつに興味深いのです。

ものを作っているときの子供を見ると、肩の力が抜けていてリラックスしているような感じがします。それでいて、瞳が生生ききとしていて、表情から集中していることがよく分かります。また、時々手がピタッと止まり、じつと作品を見つめて、しばらくすると作業を始めます。この止まっている時間、何かに気付いた子供は作品と対話し、考えを練っているのでしょう。鑑賞しているときも同じようなことがあります。ある子供の顔を見てみると、じつと友達の子供を見ていて、ふいににこっと微笑みました。きっと、その子は作品と対話し、何かを受け取ったのでしょう。

作品を見つめる子供が自然に見せるこういう表情に出会うと、とてもうれしい気持ちになります。子供が感性を働かせながらつくる喜びを味わったり、感じ取る力や思考する力が高まったりしている瞬間に見せる表情だと思うからです。そして、題材や指導法の工夫、材料や道具などのさまざまな授業の準備、子供一人一人のものづくりに責任をもつ教師の姿勢があるからこそ、子供のこの表情に出会えるのです。今月の24日、25日に開催する展覧会では、ぜひ、作っているときの子供たちの顔を想像しながらご覧いただければと思います。お待ちしております。

※ 練馬第三小学校では、近隣の練馬区立美術館と連携した教育活動を行っています。9月29日には、6年生が見学に行きました。練馬区独立70周年記念展を見たり、学芸員の方のお話を聞いたりして学びました。生の芸術に触れて感じる大切な機会です。今後も続けていきます。

～11月の行事予定～

1日(水) 5時間授業C時程、6年社会科見学
2日(木) 安全指導
6日(月) 委員会
8日(水) 5時間C時程
9日(木) 4時間特別時程、就学時健診
10日(金) かしわ合同運動会(午前)
11日(土) 学校公開、応援団まつり
13日(月) 展覧会会場準備(5・6年)
14日(火) かしわ合同運動会予備日、ユニセフ募金
15日(水) 5時間C時程

※予告なしの避難訓練があります。

16日(木) 4時間B時程、ユニセフ募金
17日(金) クリーン運動、ユニセフ募金
20日(月) 水曜時程、5時間C時程、就学時健診予備日
21日(火) 水曜時程、5時間C時程
22日(水) 4時間B時程
24日(金) 展覧会
25日(土) 展覧会
27日(月) 振替休業日
28日(火) 展覧会片付け(5・6年)
29日(水) 4時間B時程
30日(木) 保護者会1・2・3年

生活指導部の窓

11月の生活目標 「自分からすすんで仕事をしよう」

11月17日には、クリーン運動があります。気持ちよく学校生活を送るために、全校児童が、校内・校外をきれいに清掃します。この活動を通し、自らの手できれいにしたこと心地よさや働くことの楽しさを学んでほしいと願っています。清掃活動以外にも、学校生活では、給食当番や委員会活動、係活動など、自分の仕事をもち、最後まで責任もって取り組むように指導しています。

ご家庭でも、何か一つ、お子様と家でのお手伝いを決めて取り組むことで、子供自身が責任もって頑張ろうとする姿が見られるかと思えます。時には、失敗することもあるかと思えますが、失敗を責めるのではなく、次への課題と捉え、お子様と一緒に頑張ってほしいと思えます。そして、頑張ったお子様には、是非、「ありがとう」と感謝の言葉で頑張りを認めてください。

生活指導部 熊谷 康治

※11月17日(金)にクリーン運動があります。軍手と、必要な人はマスクを持たせて下さい。

～展覧会について～

11月24日(金)、25日(土)の二日間、本校の小さな芸術家たちが心を込めて創り上げた展覧会を、本校の体育館で開催します。

日頃の図工科、家庭科の学習で作ってきた作品が展示されます。この二日間は、体育館が練三美術館へと変わります。作品を完成させるまでの過程がその小さな芸術家の創造性や思考力、表現力等を磨き、より人間らしく生きる基礎作りとなると考えます。どうぞ、楽しみながら完成させた小さな芸術家達の思いをご覧ください。

出品作品は、後日プログラムでお知らせいたします。また、作品の制作意図、素材など詳しい内容を書いた「見どころ」を配布いたします。作品を見る際の参考にさせていただき、児童の発想の面白さ、色や感覚の豊かさ、苦勞したところなどをご覧ください。

文化的行事部 堀 直志

～ユニセフ募金へのご協力をお願いします～

児童会活動の一つとして、毎年、ユニセフ募金活動を行っています。代表委員会の児童が中心となり、全校児童にユニセフの取り組みについて紹介したり募金の呼びかけを行ったりします。昨年度は、44624円の募金が集まりました。

難民キャンプにのがれている子供たち、学校に行けない子供たち、病気で苦しむ子供たちなど、世界には困っている子供たちがいます。そんな、世界で困っている子供たちのことや、世界中の子供たちが健康に平和に暮らせるように活動をしているユニセフのことを知り、そして、自分たちにできることを考えて行動することの一つが募金活動です。

今年度の練三小のユニセフ募金期間は、11月14日(火)、16日(木)、17日(金)の3日間です。ご協力よろしくお願いたします。

特別活動委員会 山村 歩